

わたしの 妊娠報告書

記載日 25年11月23日

おめでた宣言日	平成 25 年 11 月
年齢 (37) 歳	平成 (22) 年 (10) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴

(2) 年 (10) ヶ月

他院での治療歴

なし (あり) → 内容 (検査、ホルモン剤、男性手術)

ASKAでの治療歴

一般不妊治療

- 自然排卵 タイミング法 () 回
- 排卵誘発 タイミング法 () 回
- 自然排卵 +人工授精 () 回
- 排卵誘発 +人工授精 () 回

生殖補助医療

- DOST 法 () 回
- 体外受精 () 回
- 顕微授精 (/) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

採卵の1ヶ月前から1日5~6杯飲んでいて、コーヒーを、ノンカフェイン紅茶やレボステイに変え、お腹が冷えないように9月頃から腹巻きをしました。葉酸サプリも1ヶ月前から摂りました。

伊勢神宮の子授り(?)の神様の白い石に毎朝お水と手を合わせています。無事出産したら、石にお礼を書いて戻す風習なので、妊娠前・中の心の支えとなっておたやかに過ごしています。帯解寺にも、お願いしました。気持ち安定します。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦勞話し

治療内容

男性不妊の静脈瘤の手術(神戸、姫路)と顕微授精
主人の病院を含め3つの病院で顕微授精をすめられました。顕微授精は最終手段と、思っていたので、精神的、経済的に腹をくりまけたが、段階を踏まなかったこと、レックモの検査と変わらないくらいの体への負担だった。なので、精神的な負担は少なかったです。顕微に致したのは、私の卵巣の老化もありました。

その他(通院・治療費・家族など)

通院は、車で40分ほど。車の運転が良い気分転換になりました。
治療費は、積み重なると高いですが、リミットのあることなので頑張っています。
今年は、主人の理解もあり、仕事をやめて時間に余裕をつくらせて生活しています。

治療中の方へのアドバイス

信じることだと思います。
不安は常についてまわりました。自分の卵子、主人の精子、自分の体、運、食べたもの、全部を信じました。

スタッフへのご意見など

中山先生、担当看護師の阿比留さん、安心して治療をすめることができました。ありがとうございます。アスククリニックさん全体の雰囲気、明るく丁寧で、診察のたび、心が温かくなりました。

自分のことより私たち患者のことを第1に考えてくださっている姿勢を常に感じる事ができました。